

ほのほの 親子で～す 66

▼今号の親子

野本 一郎さん 尚美さん

なつみちゃん(10)

なるみちゃん(7) [本町3]

□どんなお子さんですか。

尚美さん：なつみは体を動かすことが大好きな子で、なるみは絵を描いたり部屋を飾ったりするのが好きな子ですね。

□将来の夢は何ですか。

なるみちゃん：まだわかりません。

なつみちゃん：自転車世界一周することです。

一郎さん：この間、なつみがやりたいと言うので、二人で(普通の)自転車で新潟市のスポーツ公園まで行ってきただですよ。休憩を入れて1時間20分かかりましたが、弱音もはかず頑張りましたね。

□お子さんに伝えたいことはなんですか。

一郎さん：家族みんなでもよくキャンプにでかけるんですが、自然の大切さやごみ問題を伝えたいですね。

□どんなお子さんに育ててほしいですか。

尚美さん：人に迷惑をかけないで、自分らしく生きてほしいですね。



新津市の人口

	10月31日現在(前月比)	前年同期比
男	32,591 (-1)	(-91)
女	35,026 (-3)	(+66)
計	67,617 (-4)	(-25)
世帯数	20,555 (+68)	(+296)

10月中の動き

出生	38	死亡	33	転入	125
転出	134	結婚	41	離婚	6

リレー随想 (331)

早朝に遊ぶ

石黒 利幸 (山谷町3)



このごろ、朝晩めつきり寒く、街路樹の葉も葉を落とし始め、ストロップの恋しい季節となつた。

早朝の日の出前に、海へ釣りに行く準備を子供たちとする。普段は家内であたらだちしている。

時折すれ違う車を横目に見ながら話をする。今日の天気と風の向き強さ等々。昨日の晩に天気図の気圧配置を熱心に見ていた長男が、お天気博士よろしく解説を始めた。次男は、暖まり

が、魚釣りとなると、また、話が違ふようである。何か子供なりに特別の意味を持っているような感じさえる。周りの静寂に押さえつけられるような声の伝わりと、その雰囲気につづいてるように静かに車に乗り込む。

防波堤で様子を見ながら場所を決め支度始める。半年前まで仕掛けを作れなかった次男が今では一番手際いいようだ。はやる気持ちを押さえつつ、潮の流れと温度を見させ、三人の場所を決める。釣りを始めるころには空は朝焼けに包まれた。それぞれの釣り方で釣果を競う。弟の「きたー」の声に兄が駆け寄り魚種と大きさをみる。それを横目に年のしなりと動きを確認しうらやむ父。釣りに関してだけは親兄弟ライバルになる。

始めた車内で、心地よい揺れの誘いを断るように時折会話に入る。しだいに遠くの緑が区別できるようになり、目的地に近くなった。

しばし釣れた釣れないと騒いだ後、帰路につく。目的魚の習性と釣り方、場所の選択、風と波の関係などの話をしながら、すでに心は次の釣りに飛んでいる。忘れてはいけない大事なことがあった。娘と妻の機嫌取り。

このボタンを古田の石津雅幸さんにリレーします。

お買物、ご用命は市内で

当たる、当たる、当たる

CHAT プレゼント SPOT

当たる、当たる、当たる



豪華景品が毎月抽選で当たる!!

応募はハガキで毎956-0816 新潟市東町2-5-6 ラジオチャットプレゼント係宛
プレゼントSPOTのチャンスは1日9回。お聴きになったスポンサー名、または商品名を
1つ明記してください(住所・氏名・年齢・TEL要)。